

# 平成30年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

## つくばみらい市 解説

組	番	氏名
---	---	----

番号	解 説	答
1	つくばみらい市の木に指定されている木は、「桜」です。身近な樹木で、特に福岡堰の桜並木は、「茨城百景」にも選ばれており、美しく咲く風景は人の心を和ませる力があり、自然豊かなつくばみらい市にふさわしい木です。	2
2	つくばみらい市の花に指定されている花は、「菜の花」です。早春の穏やかな日差しを浴びて、小貝川沿い一面を黄色に染める様子は、人に元気を与え、明るく未来に伸びるつくばみらい市にふさわしい花であるという理由で、市の花に指定されました。	4
3	つくばみらい市の鳥に指定されている鳥は、「ひばり」です。天高く元気にさえずる姿は、のどかな中にも明日への夢と希望を膨らませる力強さがあり、発展・躍進するつくばみらい市にふさわしい鳥であるという理由で、つくばみらい市の鳥に指定されました。	2
4	つくばみらい市は、2006年（平成18年）3月27日、旧伊奈町と旧谷和原村が合併して誕生しました。2006年10月1日現在の人口は40,523人で、つくばみらい市が誕生した当時の市の人口は約41,000人です。（人口統計出所：茨城県常住人口調査結果報告書）	1
5	現在の福岡堰は、1972年（昭和47年）に完成したもので、岡堰、豊田堰ともに関東三大堰の一つに数えられます。小貝川と堰から流れる用水の間の堤には、約450本の桜の木があり、開花期には「さくらまつり」が開催されます。桜並木の見事な景観と、その美しさから「茨城百景」にも選ばれています。	3
6	2018年（平成30年）4月に富士見ヶ丘小学校が開校し、市内の小学校は12校になりました。	4
7	2018年（平成30年）1月19日に、千葉県香取市とつくばみらい市との間で友好都市協定が締結されました。香取市ゆかりの偉人である伊能忠敬は測量の途上、間宮林蔵と出会い、測量術を教えています。	2
8	つくばみらい市内を巡回するコミュニティバス（みらい号）の運賃は、大人200円、小人100円です。現在、運行ルートは全7ルートあります。	3
9	2019年に茨城県で開催される「いきいき茨城ゆめ国体」（茨城国体・第74回国民体育大会）では、県内各市町村を会場に、正式競技37、公開競技5、特別競技1、デモンストレーションスポーツ31が行われます。そのうち、つくばみらい市では、デモンストレーションスポーツの「ターゲット・バードゴルフ」、「パウンドテニス」、「アームレスリング」が行われます。	2
10	つくばみらい市と隣接している市は、つくば市、守谷市、取手市、常総市、龍ヶ崎市の5市です。	3
11	2006年（平成18年）に旧伊奈町、旧谷和原村が合併し、「つくばみらい市」が誕生しました。面積は79.16平方キロメートルです。44市町村の中では、29番目の広さである。	1
12	ロゴマークは、一人ひとりが未来を創造する気持ちを、指でフォーカスするポーズで表現し、「太陽のように明るいみらい」をイメージさせるイエローがメインカラーとなっています。	4
13	みらいりんぞうは市制10周年を記念して誕生したキャラクターで、江戸時代の冒険家「間宮林蔵」に憧れているそうです。誕生日は、平成28年3月27日です。	4
14	間宮林蔵は、1780年（安永9年）、常陸国筑波郡上平柳村（現つくばみらい市上平柳）生まれで、本名は倫宗（ともむね）です。	2
15	市内にある間宮林蔵の墓は、間宮林蔵が生きては帰れぬ決死の思いで、樺太探検に出発する前に自分で建立した墓で、専称寺（せんしょうじ）にあります。間宮林蔵は1844年（天保15年）に江戸の自宅で病死し、東京都にもお墓があります。	3
16	1945年（昭和20年）3月10日未明、東京を空襲後、日本軍の砲撃に被弾したB-29がこの地点に墜落全焼しました。その後、2001年（平成13年）7月10日にB-29墜落地点に平和の碑が建立されました。	1
17	小張松下流綱火は、1603年（慶長8年）から小張城主となった松下石見守重綱が考案し、戦勝祝いなどに陣中で演じられたのが始まりといわれています。笛や太鼓などのお囃子にあわせ、仕掛け花火と人形が夜空に浮き出る様子は、歴史と伝統を感じさせる貴重な文化財です。	4
18	伊奈半十郎忠治（いなはんじゅうろうただはる）は、江戸時代初めごろの幕府の役人（関東郡代）で、治水工事、新田開発、河川改修などを行いました。鬼怒川と小貝川を分ける工事を進め、福岡堰などを作り、低い土地を干拓して新しい水田を作りました。そして、地域の人々を水害から防ぐなどの功績を残しました。伊奈神社は、小貝川の福岡堰脇の高台の林の中に建っています。	2
19	2018年（平成30年）のつくばみらい市成人式は、きらくやま世代ふれあいの館において、300人以上の新成人の方が参加しました。	3
20	取手・つくばみらい・常総の3市と関東鉄道（株）の観光振興を目的に作られた常総地方観光促進協議会が運営を行う観光アプリ「ふらっと！294」がリリースされました。それぞれのキャラクターは常総市が姫乃れいか、取手市は取手きらりの3名です。	1
21	不動院はつくばみらい市板橋に所在する真言宗豊山派に属する寺院で、開創1200年の歴史を持つ加持祈禱の道場です。	2
22	つくばみらい市を流れる一級河川は、鬼怒川、小貝川と中通川です。	4
23	市制施行10周年を記念して、つくばみらい市音頭が制作され、文化祭において初披露されました。全国から一般公募により歌詞及び曲を募集・選定し、文化協会舞踊部による振付、宝塚歌劇団に在籍していた紫咲大佳（しざきひろか）さんとその妹のnoriko（のりこ）さんによる歌入れが行われ、完成しました。今後、小中学校の運動会や文化祭等を通じて普及を目指します。	1
24	国指定文化財となっているのが、1915年（大正4年）に指定された彫刻の不動明王及二童子立像で、県指定文化財が三重塔・楼門、仁王尊像は市指定文化財です。	3
25	県指定無形民俗文化財に指定されている「西丸山祈禱囃子（にしまるやまきとうばやし）」は、江戸時代初期に始められたと伝わる行事です。「西丸山祈禱囃子」では、地区の入り口には藁人形（わらにんぎょう）を置き、疫病が入り込むのを防ぎ、五穀豊穡を祈願します。また、そろいの半纏（はんてん）で行列を作り、大杉神社のお札（おふだ）を地区の各戸に配って歩きます。	4